

2023年4月18日

東急不動産株式会社
株式会社学生情報センター

北海道松前町における地域活性化プロジェクト

学生による「松前町ブランドロゴ」「特產品パッケージ」のデザインを提案

新設された「一般社団法人北海道まつまえ観光物産協会」の協会ロゴマークに採用決定

東急不動産株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：星野 浩明、以下、「東急不動産」）と株式会社学生情報センター（本社：京都府京都市、代表取締役社長：吉浦 勝博、以下「ナジック」）は、北海道松前町の観光振興を目的とした「松前町スタケーションプロジェクト」（以下、「本プロジェクト」）を開催し、学生による「松前町ブランドロゴ」及び「特產品パッケージ」のデザイン提案を実施いたしました。

この度、本プロジェクトにおいて提案した「松前町ブランドロゴ」が、これまでの松前観光協会と松前物産協会が合併して新たに設立された一般社団法人北海道まつまえ観光物産協会（会長：小川 正紀、以下「観光物産協会」）の「協会ロゴマーク（以下、「協会ロゴ」）」に正式採用されることが4月17日開催の定期総会にて決定いたしましたので、お知らせいたします。

東急不動産は、松前町と2019年4月に「風力発電事業の推進と地域活性化に関する協定書」を締結し、松前町と連携して、様々な取り組みを行っております。今後も、松前町の観光面の課題である特產品のブランディングに関する実証的な取組等を継続して実施し、松前町の活性化に貢献してまいります。

1. 本プロジェクトの内容

○「松前町ブランドロゴ」デザイン提案

- ・本プロジェクトは、ナジックの持つ学生情報媒体等を活用して参加者の募集を行い、応募者36名から学生9名が選抜されました。
- ・学生の事前調査及び現地ヒアリングをもとに、「松前町の特產品とわかりやすい」「高級感へのこだわり」等をキーワードとして「松前町ブランドロゴ」のデザイン案を作成しました。

○「特產品パッケージ」デザイン提案

- ・「松前町ブランドロゴ」のテーマである「高級感」と、松前町の「桜」や「松前城」をモチーフにしたパッケージデザインを考案しました。また、「瓶詰め」「個別包装」等の機能面の提案も実施しました。

○成果発表会

- ・学生は、現地調査や関係者との協議を重ねて企画した「松前町ブランドロゴ」及び「特產品パッケージ」のデザインについて、2023年1月に、地元の方々に対し「成果発表会」を行いました。成果発表会では、参加者の皆様から学生の持つ感性を活かした提案に対する高い評価をいただきました。

○以降の動き

- ・協会ロゴ：2023年1月に発足した「観光物産協会」の協会ロゴに「松前町ブランドロゴ」を採用。
- ・特產品パッケージ：各店舗で、パッケージの採用に向けたリニューアルを継続検討。



2. 本プロジェクトの概要

目的	松前町の特産品魅力向上による地域活性化と学生キャリア形成支援	
形態	有給インターンシップ型 全9回オンラインワーク7回、現地調査1回、成果発表会1回	
期間	2022年11月1日から2023年1月24日	
体制	主催	東急不動産
	運営	ナジック
	学生	大学生・短大生・専門学校生：9名（19～25歳） 【企画担当】6名 【デザイン担当】3名
	企業	一般社団法人北海道まつまえ観光物産協会松前町内特産品製造販売5事業者 (株)北洋堂・(有)ヨネタ水産・(株)中村屋・(一社)海共舎・(有)小川商店
	後援	北海道松前町
成果品	① 松前町ブランドロゴのデザイン提案 ② 上記5企業の5つの特産品のパッケージデザイン提案	

【成果品①】松前町ブランドロゴ（左）および採用された協会ロゴ（右）



■街全体での特産品訴求

- ・購入前の特産品の告知／リピーター獲得
→松前さくらまつりのみならず、日常的な販売方法の提案
- ・グラスと一緒に販売（プレゼント用）

【特産品アレンジレシピ募集】

- ・ネットや審査員の投票によってグランプリ決定→プレゼント贈呈

【広告ポスターの利用】

- ・道の駅などに設置→上記のQRコードや商品情報記載

【公式LINEの利用】

- ・街中やレジ横にQRコードを設置
→道の駅で使える割引券や特産品等プレゼントクーポン取得

【販売方法の提案】

- ・プロジェクト商品の詰め合わせ販売
→商品詳細や次回から使えるクーポン付

【成果品②】5つの特産品のパッケージデザイン提案

商品名	現行パッケージ	学生提案
さくら美人 (株)北洋堂		
ヤリイカ松前漬け (有)ヨネタ水産		
たこキムチ (一社)海共舎		
いかサブレー (株)中村屋		
ワインラベル (ロッキー小川商店)	(現行販売なし)	